

## 5

## 公開講座一覧

【会場:鯉城ホール】

※講師の肩書きは開催時のものです。(敬称略)

	期 日	演 題	講 師
第134回	令和元年 7月	「本当のことを話して必ずくる震災をのりこえよう」	名古屋大学減災連係研究センター センター長・教授 福 和 伸 夫
第135回	令和2年 1月	「～煌めきの歌をあなたに～心に残る思い出の歌で煌めく人生を送ってみませんか?」	フチモトミュージックスクール主宰 瀧 本 晴都子
第136回	令和2年 3月	中 止	
第137回	令和3年 8月	「人生の終末期に望むこと～生活の質を維持していくために～」	名古屋大学大学院医学系研究科 准教授 平 川 仁 尚
第138回	令和3年 8月	「今からでも遅くない!心臓を長持ちさせるコツ」	名古屋ハートセンター 循環器内科画像診断部長 江 原 真理子
第139回	令和3年 8月	「自覚なく進行する目の病気～緑内障のことを知ろう～」	総合青山病院 眼科部長 後 藤 修
第140回	令和4年 1月	「ノーベル物理学賞と「朝ドラ」-災害に備える気象予測技術-」	名古屋大学減災連携研究センター 研究員 (一財)日本気象予報協会 参与 高 瀬 邦 夫
第141回	令和4年 2月	「新型コロナウイルス感染症-ワクチンに関する最近の話題-」	藤田医科大学 教授 成 瀬 寛 之
第142回	令和4年 7月	「北斎か、広重か-くらべて際立つふたつの個性-」	徳川美術館 副館長兼学芸部長 神 谷 浩
第143回	令和5年 1月	「名古屋城と尾張徳川家-名古屋城の築城と初代城主徳川義直-」	名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター 主査 原 史 彦
第144回	令和5年 3月	「栄養食品とクスリの正しいお付き合いの方法 -生涯を通じて健康的な生活を送るためのヒントをお伝えします-」	愛知県薬剤師会薬事情報センター 課長補佐 京都薬科大学 非常勤特命教授 竹 林 まゆみ
第145回	令和5年 7月	「南極観測隊のおしごと～地球を調べる～」	名古屋市科学館 学芸課 主査 小 塩 哲 朗
第146回	令和6年 1月	「懐かしの歌のおくりもの～あのととき心にしみた歌 今も心に響く歌を 聴いて歌って一緒に楽しみましょう～」	ソングリーダー 佐 野 文 彦 ピアノ 須 原 睦 ベース 間 瀬 卓
第147回	令和6年 3月	「紫式部と源氏物語の魅力」	徳川美術館 学芸部長代理 吉 川 美 穂

※第136回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止、第137回～141回はオンラインで開催しました。